

## 生態工学 2017 年度第 3 回理事会議事録

日時：2018 年 2 月 28 日（水）13：30～15：45

場所：東京文化会館

出席者：会長、副会長、各委員会委員長および庶務理事

### 【総務委員会】

#### 2017 年度総務委員会活動報告（2 月期）

- (1) 会員数・賛助会員数に関して報告があった。
- (2) 報告事項
  - ・協賛名義使用に関して  
「第 32 回宇宙技術及び科学の国際シンポジウム」「第 28 回 SHITA シンポジウム『植物工場における光利用と品質・衛生管理の先端技術』」に対する協賛名義使用の承諾を行ったと報告があった。
- (3) 審議事項
  - ・推薦依頼について  
「第 15 回（平成 30 年度）日本学術振興会賞受賞候補者」推薦依頼に関して推薦者を募ることとなった。
  - ・農業環境工学関連学会 2018 年合同大会について  
合同開催される「農業環境工学関連学会 2018 年合同大会」のオーガナイズドセッションに関して案を募ることとなった。
  - ・日本工学会、日本農学会の入会について  
日本工学会、日本農学会の入会について審議し、入会することとなった。
  - ・The XX CIGR World Congress2022(CIGR 世界大会 2022)への協力依頼について  
CIGR 世界大会 2022 への協力出資について審議し、20 万円の出資を行うこととなった。

## 【編集委員会】

### 2017年度編集委員会活動報告（2月期）

- (1) 生態工学会誌の発刊  
下記報告がなされた。

生態工学会誌「生態工学」29巻2号～30巻1号(2017年4月、7月、10月、2017年1月発刊)を発行した(内容:原著論文13、短報1、特別寄稿1、ニュース・企画・報告2、お知らせ、投稿規程、総ページ数123)。なお、2017年1月23日時点での査読中の論文は、原著論文2報、短報0報、受理済み原著論文3報、受理済み短報0報である。また、29巻1号までをJ-STAGE上の電子ジャーナルとして公開した。

| 種類         | 2017年度「生態工学」掲載論文一覧 |   |      |   |
|------------|--------------------|---|------|---|
|            | 第29巻               |   | 第30巻 |   |
|            | 2                  | 3 | 4    | 1 |
| 特別寄稿       |                    |   |      |   |
| 特集論文       |                    |   |      |   |
| 原著論文       | 3                  | 4 | 3    | 3 |
| 短報         | 1                  |   |      |   |
| 総合論文       |                    |   |      |   |
| 解説・資料      |                    |   |      |   |
| 受賞記念寄稿     | 1                  |   |      |   |
| ニュース・企画・報告 |                    |   |      |   |

- (2) 学会賞の推薦  
下記報告がなされた。

奨励賞の推薦を行った。論文賞は該当なしと報告した。

- (3) 学会誌のオープンアクセス化について  
下記報告がなされた。

学会誌「生態工学」のオープンアクセス化を決定した。オープンアクセス化は次年度(第30巻2号)から行う予定である。

## 【企画委員会】

### 2017年度企画委員会活動報告（2月期）

下記の報告がなされた。

- (1) JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (合同開催)

日 時：2017年5月20日（土）～5月25日（木）

会 場：幕張メッセ、東京ベイ幕張ホール（千葉市）

主 催：日本地球惑星科学連合、米国地球物理学連合

特記事項：5月20日（土）にセッション「閉鎖生態系と生物のシステムー生物のシステムを介した物質循環」において、5件の口頭発表と4件のポスター発表を実施

(2) 2017年度生態工学会年次大会（主催）

日 時：2017年6月23日（金），24日（土）

会 場：東京海洋大学品川キャンパス楽水会館（東京都品川区）

参加数：90名

特記事項：○一般セッション口頭発表 16課題、ポスターセッション23課題、

○オーガナイズドセッション

「乾燥地に適応した水産養殖と農業の結合システムの開発-メキシコ南  
バハカリフォルニア州における持続的食料生産のために-」

○宇宙生命維持技術研究部門研究会講演会

「宇宙食の現状」野上和真氏（JAXA）

○一般公開特別講演会 「海洋環境、海洋資源・エネルギーの現状と未来」  
海洋資源環境学部が目指す海洋環境研究の未来

神田穰太氏（東京海洋大）

地下を見る目

鶴 哲郎氏（東京海洋大）

実証研究から見る日本の洋上風力発電の現状と未来

池谷 毅氏（東京海洋大）

(3) 第61回宇宙科学技術連合講演会（共催）

日 時：2017年10月25日（水）～10月27日（金）

会 場：朱鷺メッセ（新潟県新潟市）

主 催：（一社）日本航空宇宙学会

特記事項：オーガナイズドセッション「宇宙で生きる！～宇宙居住を実現する閉鎖生  
態系技術～」を企画し、25日（水）に10件の講演を実施した。

(4) 第10回生態工学定例シンポジウム

（次世代科学社会応援公開シンポジウム2018内で「若手の会」と共催セッションとして実施）

日 時：2018年3月28日（水）13：20～16：10

会 場：つくばカピオ（茨城県つくば市）

特記事項：セッションテーマ「わたしたちの科学者としてのキャリア形成と今」

[現役学生・院生の想いと取り組み]

木村駿太（筑波大/JSPS）：「研究者も生物」

高瀬由杏（國學院高校）：「将来は火星でジャーサラダを」

寺尾卓真（宇宙システム開発;SSD）：「アウトローに生きる！」

[若手教員の取り組み]

吉田由香里（群馬大）：「がん」から「脳」へ、さらに「宇宙」へ～選  
択と決断～

[研究者・教育者のキャリア形成と今]

加藤浩（三重大）：「藍藻は研究者としての生き方を教えてくれるのか？」

野副晋（千葉市科学館）：「科学者の立場から：研究者・研究現場と一般  
市民との関りについて」

篠原正典（帝京科学大）：「イルカと宇宙居住とヒトの“未来”」

(5) 定例研究会

第1回

テーマ：国際有人宇宙探査の調整状況

日 時：2017年6月 1日（木）

会 場：東京文化会館

講 師：佐藤 直樹 氏（JAXA 有人宇宙部門HTV技術センター）

第2回

テーマ：環境指針値をクリアーできる空気浄化装置の開発とその応用

日 時：2017年10月12日（木）

会 場：東京文化会館

講 師：白石 文秀 副会長（九州大学大学院農学研究院）

第3回

テーマ：学術論文誌のオープンアクセスについて

日 時：2018年2月28日（水）

会 場：東京文化会館

講 師：和田 光俊氏（国立研究開発法人 科学技術振興機構）

## 【表彰委員会】

### 2017 年度表彰委員会活動報告（2 月期）

下記の報告がなされた。

- ・2018 年度生態工学会学会賞受賞候補者の選考結果について

#### (1) 受賞候補者の募集

募集期間：2017 年 4 月 1 日～10 月 31 日（学会誌，学会ホームページ）

募集結果：推薦 11 名（学術賞 2 名，奨励賞 9 名）

#### (2) 表彰委員による選考

選考期間：2018 年 2 月 15 日～2 月 21 日

選考結果：下記のように決定した。

| 賞種類 | 氏名               | 対象件名   |
|-----|------------------|--|
| 学術賞 | 木部勢至朗            | 生態工学の宇宙応用に関する研究  |
| 学術賞 | 富田-横谷香織          | 微生物および植物を研究材料とした圏外を含む多様な環境における生物機能に関する研究   |
| 奨励賞 | 大池新二郎            | チンゲンサイ栽培による水熱分解液肥の作物生育に及ぼす効果と阻害の特性評価   |
| 奨励賞 | 下嶋浩平             | イネの形質と UAV リモートセンシングデータから計算されたカラー指標との比較  |
| 奨励賞 | 潘 洋              | SLAM により取得された 3 次元点群画像からの樹幹直径及び樹高の推定に関する研究   |
| 奨励賞 | 森 直哉             | Effects of Oxidative stress on the Growth of Leaf Lettuce upon H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> Treatment (H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 処理による酸化ストレスがリーフレタスの生育に与える影響) |
| 奨励賞 | 田之上祐太            | A Simple and Economical Preparation of TiO <sub>2</sub> -Coating Solution by Hydrothermal Reaction (水熱反応による TiO <sub>2</sub> コーティング液の簡単かつ経済的な調整)                   |
| 奨励賞 | 日高智美             | イチゴ栽培ハウスにおける冬季日照不足の改善策としての LED 補光の検討   |
| 奨励賞 | 下元耕太             | 個葉光合成特性評価のための標準的計測プロトコルにおける気孔コンダクタンスとリン酸律速の影響  |
| 奨励賞 | 板倉健太             | 手持ちおよび車載された LIDAR を用いた樹幹直径の推定に関する研究  |
| 奨励賞 | Nhung Ngoc Hoang | Growth Responses of Wasabi Plants under Different Temperature Regimes During Photoautotrophic Micropropagation   |

## 【広報委員会】

### 2017年度広報委員会活動報告（10月期）

下記の報告がなされた。

#### (1)SEE Quick（メール配信）の運営

SEE Quick 配信依頼に対する取り扱い方法の運用を通して、会員および関連学会からの情報の速やかな配信業務が成し遂げられ、2017年4月1日から2018年2月23日までに108回（通算1372回）情報提供を行った。

#### (2)HPの内容の更新

HP内の新会長の挨拶の掲載や各コンテンツの確認・更新作業を行なった。

## 【次世代科学社会活性化委員会】

### 2017年度次世代科学社会活性化委員会活動報告（2月期）

下記の報告がなされた。

- ・“次世代科学社会応援公開シンポジウム 2018～日本の科学と文化；世界そして宇宙へ”  
について

主 催：次世代科学社会応援公開シンポジウム委員会

共 催：筑波大学ダイバーシティ部門

後 援：筑波大学生命環境科学研究科

協 賛：生態工学会、日本宇宙生物科学会

期 日：2018年3月28日（水）、29日（木）

会 場：つくばカピオホール（講演）・ホワイエ（展示）（茨城県つくば市）

アクセス：TXつくばエクスプレス「つくば駅」下車 A3出口より徒歩10分

概 要：次世代科学社会の活性化を目指すシンポジウムとして、一般公開で行う。長年海外で活躍されている女性研究者の秦恵先生（USRA）のご講演をはじめ、関連テーマの講演の他、「地球環境」、「月と火星」、「宇宙」を題材にした研究、絵画、写真、彫刻、作文、音楽の募集とホール前ホワイエでの展示を行う。

- セッション：1. わたしたちの科学者としてのキャリア形成と今  
（生態工学会「若手の会」と共催セッションとして実施）
2. これからの科学 - 音楽と環境の関係
  3. 女性研究者応援 - 日本から世界そして宇宙へ
  4. 宇宙環境と地上の生物のはなし
  5. 人が一生健康で生き抜くための智慧の継承

## 【各支部活動】

### 2017 年度各支部活動報告（2 月期）

下記の報告がなされた。

#### 【関東支部】

- ・ 今期の活動  
今期の活動は、特に無し。
- ・ 今後の活動  
企画委員会に協力し、シンポジウム開催や新規会員の増員を目指す。

#### 【生態工学会年次大会準備状況】

下記の報告がなされた。

##### (1) 大会テーマ

「語り合おう今、未来を！私たちの地球、そして宇宙、熱く。」

##### (2) 大会組織（敬称略）

大会委員長：北宅善昭

実行委員長：伊能利郎

副実行委員長：遠藤良輔

大会実行委員：寺添 斉（事務局）、遠藤雅人、増田篤稔、田村治美、土肥哲哉、  
細井文樹、中根昌克

##### (3) 開催日時・行事予定

| 2018 年 6 月 21 日 (木) | 6 月 22 日 (金)  | 6 月 23 日 (土)   |
|---------------------|---|--|
| PM エクスカーション         | AM 一般口頭発表セッション<br>PM 総会<br>表彰式・受賞者講演<br>30 周年記念特別講演会<br>懇親会 | AM 一般口頭発表セッション<br>ポスターセッション<br>PM 一般口頭発表セッション<br>表彰式・閉会式 |

#### (4) 会場

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学术交流会館  
〒 599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号



昼食：生協食堂あり（金曜日：通常営業、土曜日：11：00～13：45 営業）  
お弁当のデリバリーはないので、必要数を伺って当日購入する予定

#### (5) エクスカーション

- ・ 6月21日（木）実施予定
- ・ 視察予定施設名（地下鉄なかもず駅より徒歩約10分）
  - ①見学先：ダイキン工業株式会社 堺製作所 金岡工場  
見学内容：ダイキン工業主力製品であるパッケージエアコンの製造ラインを見学
  - ②見学先：芝尾農園(ダイキン工業金岡工場に隣接)  
見学内容：都市型トマト栽培ハウスを見学

#### (6) 30周年記念特別講演会

テーマ：「生態工学の過去・現在・未来」

概要：CELSS研究会から始まった生態工学会の歴史を振り返り、また現状を分析するとともに、その将来について考える場を提供したい。歴代の会長はじめ、学会運営に深く関わられた会員の方々をお呼びして、話題提供をいただくとともに、現役の若手会員も含めた広い会員層の意見交換の場になれば幸いである。

#### (7) オーガナイズドセッション（案）

- ・ 大阪府スーパーサイエンスハイスクール⇒ポスターセッションの可能性あり。
- ・ 次世代活性化セッション（富田先生+関西支部 富田先生の考えを伺う？）
- ・ 府大キーププロジェクト（ポスターでもよい）
- ・ 植物工場関連コンソーシアム（ダイキンを中心として。ポスターでもよい）
- ・ 月面農場プロジェクト

#### (8) ポスターセッション

- ・ ショートプレゼンテーションを実施（2分/件程度）

(9) 主要な締め切り一覧

| 内 容               | 期 日           |
|-------------------|---------------|
| オーガナイズドセッション企画案提出 | 2018年4月2日(月)  |
| 一般発表セッション申込み      | 2018年4月27日(金) |
| 発表論文提出            | 2018年5月14日(月) |
| 事前参加費振込み          | 2018年6月16日(金) |

(10) ホームページ、参加フォーム、発表申し込みフォーム：開設済み